

活動内容報告書

団体名		おきなわ重度障がいを持つ方と家族の生活を考える会	
直近3か月	6年 10月 21日	医療機関で闘病中の子どもたちにクリスマスプレゼントを贈る活動に賛同し、活動者(小松尾麻衣)に寄付金(10万円)を贈呈。	
	6年 10月 24日	論壇(病気と闘う子に贈り物)を沖縄タイムスに投稿。	
	6年 12月 8日	航空自衛隊那覇基地航空祭「美ら島エアフェスタ2024」で障がい者専用の駐車場の設置と案内受付を正式に業務として採用される。(本会の要請活動)	
活動風景の写真などを添付してください			
別添活動内容報告書(写真)のとおり			
コメント			
今回は、県内で闘病入院中の子どもにクリスマスプレゼントを送っている企画者(小松尾麻衣)の活動に共感・賛同し、本会から寄付金10万円を贈呈し、この活動を広めるため、沖縄タイムス論壇に投稿した。航空自衛隊那覇基地が毎年開催しているイベント(エアフェスタ)において障がい者でも気軽に参加できるように専用駐車場を設け、ホームページでの案内を要請し採用され実施された。 ※クリスマスプレゼント企画は昨年で2回目であり、広がりを見せている。できれば(株)サンシャインさんも本年のクリスマスプレゼント企画があった際は、企画者に寄付贈呈など協力があれば素晴らしいと思います。本会も仲介などご協力いたします。			

入院中の子にプレゼント

小松尾さんCFで資金

南風原 一足早いクリスマス



小松尾麻衣さん(右)からクリスマスプレゼントを受け取る子どもたち10日、南風原町の県立南風原医療センター。こども医療センター

【南風原】医療機関で病中病後の子どもたちを元気づけようと、那覇市立病院の事務職員、小松尾麻衣さん(33)は10日、南風原町新川の県立南風原医療センター・こども医療センターを訪れ、入院中の子どもたちへ「一足早いクリスマスプレゼント」を贈った。

10月11日に小松尾さんが募ったクラウドファンディング(CF)で139人から128万9千円が集まり、自己資金を加えて購入費に充てた。絵本や積み木、お絵描き帳など子どもたちのリクエストに応じて用意。県内企業から寄贈されたおもちゃもあった。プレゼントは自身でラッピング。入院中の子どもだけでなく、福里吉充院長も「子どもたちは本当に良い顔をしていて」と感謝した。

小松尾さんは那覇市立病院、県立八重山病院、琉球大学病院へもプレゼントを贈る予定だ。(社会部・下里潤)

論壇

企画した病院職員に感謝



玉那覇仰

本紙1日付24面に、「病気と闘う子に『プレゼント』」というタイトルの記事が掲載された。内容は、那覇市立病院に勤務する事務職員の女性が病中病後の子どもたちを見守る中、何かがなりたいとの思いから、クリスマスに子どもたちが欲しがっていたものをプレゼントするたため、クラウドファンディングを始め、多くの方に支援をお願いするとうものである。

病気と闘う子に贈り物

画し、当初は自身の貯金を切り崩してプレゼントを購入するなど、資金集めが難航し大変であったが、昨年10月の本紙での紹介を機に支援の輪が広がり、目標額以上の金額が集まり、県内医療機関に入院する子どもたちへプレゼントを贈ることができた。今年は第2目標として200万円を目指し、支援を呼びかけている。

とても素晴らしいことで、この企画を始めた女性職員の思いと行動に感謝の意を伝えたい。病気や障がいによっては、長期間の病院生活を余儀なくされ、子どもたちは相当なストレスを抱え、親や病院スタッフも同様に沈みがちになる。私の子どもが生まれた時、未熟児でありながら何度も入院することになり、付き添いで泊まり込み、看病したことを思い出す。この先どうなるのかという不安や疲労がたまり、他の人たちが幸せそうに見える、周りから理解されない現実、「孤独」を感じていた。

どんな人でも人生一度は「落とし穴」にはまったような出来事に遭遇する。そこから抜け出すには何をすればいいのか、頑張れば必ず抜け出せるのか、その答えは私にも分からない。しかし、幸いにも、心配して寄り添ってくれた人の思いを感じた時、前進する勇気をもった。皆さんに想像してほしい。自分の子どもや家族が入院し、看護のために長期間、病院に泊まり込んで生活している方々がいることを、他の人に心配させないようにと弱音を心の中に押し込み、震えている子どもたちや親たちがいることを。

クリスマスの日は、少しでも笑顔で過ごしてほしいと思いませんか。企画した女性職員は紙面の最後で「子どもたちへの一番の薬は人の優しさ。顔の見えないたくさんの人が応援しているんだよ」という思いが伝われば」と語っている。

社会は厳しく、人と人との関係性が薄れていく昨今「一人が人を思う」ことの素晴らしさと、それを伝える「一人一人の『行動』」に期待したい。

(豊見城市、おきなわ重度障がいを持つ方と家族の生活を考える会代表、48歳)

病気と闘う子に「プレゼントを」

クリスマス向け資金募る

県内の医療機関で病気と闘う子どもたちにクリスマスプレゼントを贈ろうと、那覇市立病院の事務職員、小松尾麻衣さん(33)が1日から、資金の一部を募るクラウドファンディング(CF)を始め、昨年10月に募った目標額50万円、締め切りは11月15日。(社会部・下里潤)

小松尾さん支援活動

医療現場で闘病中の子どもの預金を助ける「プレゼントを贈る中、何かプレゼントを購入したい。その後、昨年10月の本紙画した。当初は個人の活動で実現がなかった活動。資金集めは難航。自身



闘病中の子どもたちへ支援を呼びかける小松尾麻衣さん＝9月27日、沖縄タイムス社

「クリスマスプレゼントを贈る中、何かプレゼントを購入したい。その後、昨年10月の本紙画した。当初は個人の活動で実現がなかった活動。資金集めは難航。自身

田を達成できれば、募金として200万円を目指す。その場合、入院中の子どもたちへ、重い病気を患っている子ども、さきみ思いをしながら募りたい。プレゼントを贈りたい。

久米島町

「久米島 久米島町議会 城島建設部、は別の9月議会建設委員会、町非課税の町民」を全会一致で可決。これで県内の全17市町非課税を完了した。2009年同様に、2009年合併前の国分市、国分市とも非課税を完了し、国分市も非課税を完了した。

readyfor.jp/projects/ 37



いつも本プロジェクトを応援・ご支援いただきありがとうございます。

先日、沖縄県内で重度障がいを持つ方やご家族のために活動を行っている「おきなわ重度障がいを持つ方と家族の生活を考える会」様よりご支援をいただきました。(参考リンク) <https://www.okinawa-zyudosityougai.com/>



いただいたご支援は病気と闘う子どもたちやそのきょうだいのため大切に活用させていただきます🙏



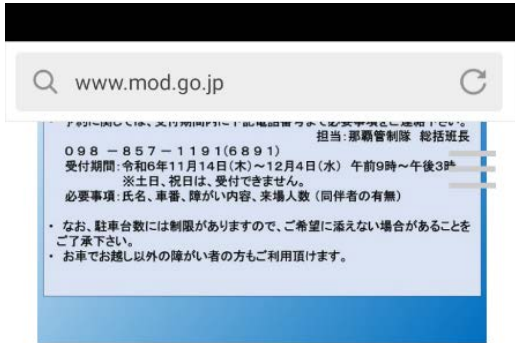
◆基地内への危険物及びドローン等の持ち込みは禁止です。ご入場の際に手荷物検査を実施致します。またペット同伴での入場はできません。
 ◆天候等により実施内容の変更もしくは中止となる場合があります。
 ◆基地内に駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。臨時駐車場（美らSUNビーチ）からの無料シャトルバスがあります。
 ◆当日のスケジュールや臨時駐車場等の情報は、那覇基地HP / SNSにより随時発信しますので、そちらで最新情報をご確認ください。
 ◆お問い合わせ先：航空自衛隊 那覇基地 渉外室 TEL：098-857-1191（内線3291）



障がい者専用駐車場



- 障がい者の方の専用駐車場を設けております。（要予約）
- 予約に関しては、受付期間内に下記電話番号まで必要事項をご連絡下さい。
 担当：那覇管制隊 総括班長
 098-857-1191(6891)
- 受付期間：令和6年11月14日(木)～12月4日(水) 午前9時～午後3時
 ※土日、祝日は、受付できません。
- 必要事項：氏名、車番、障がい内容、来場人数（同伴者の有無）
- なお、駐車台数には制限がありますので、ご希望に添えない場合があることをご了承下さい。
- お車でお越し以外の障がい者の方もご利用頂けます。



- 予約に関しては、受付期間内に下記電話番号まで必要事項をご連絡下さい。
 担当：那覇管制隊 総括班長
 098-857-1191(6891)
- 受付期間：令和6年11月14日(木)～12月4日(水) 午前9時～午後3時
 ※土日、祝日は、受付できません。
- 必要事項：氏名、車番、障がい内容、来場人数（同伴者の有無）
- なお、駐車台数には制限がありますので、ご希望に添えない場合があることをご了承下さい。
- お車でお越し以外の障がい者の方もご利用頂けます。

